

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 インテージ

コード番号 4326 URL <http://www.intage.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮首 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 工藤 理

TEL 03-5294-0111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,148	9.3	1,056	21.0	996	19.0	499	15.4
24年3月期第2四半期	16,601	△2.6	873	△44.6	836	△45.7	432	△49.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 528百万円 (33.4%) 24年3月期第2四半期 396百万円 (△52.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	49.63	—
24年3月期第2四半期	43.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	27,895	14,542	52.1
24年3月期	27,730	14,517	52.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 14,528百万円 24年3月期 14,504百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,225	9.7	3,130	8.5	3,088	8.0	1,756	32.4	174.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P5「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	10,404,000 株	24年3月期	10,404,000 株
25年3月期2Q	347,509 株	24年3月期	347,431 株
25年3月期2Q	10,056,549 株	24年3月期2Q	10,056,569 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
(7) 重要な後発事象	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災復興需要等による内需主導により緩やかな回復が見られました。一方、欧州金融危機を背景とした海外経済の減速感、および円相場の長期高止まり、牽引役を期待されていた新興諸国の経済成長の鈍化といった要因も加わり国内市場および企業の生産活動は依然先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、当社グループの連結業績は、売上高18,148百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益1,056百万円（同21.0%増）、経常利益996百万円（同19.0%増）、四半期純利益499百万円（同15.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①市場調査・コンサルティング

パネル調査分野は、SCI-personal（全国個人消費者パネル調査）、SRI（全国小売店パネル調査）、SLI（全国女性消費者パネル調査）が引き続き堅調に推移し増収となりましたが、SCI-personalへの切り替えに係る費用の発生や次期提供系システムへの投資を継続したことにより、増収減益となりました。

カスタムリサーチ分野は、業界別戦略の強化・推進により、各SBU（注）において従来型調査、インターネット調査ともに順調に推移しました。

この結果、市場調査・コンサルティング事業の売上高は12,753百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は928百万円（同12.8%増）となりました。

（注）SBU：Strategic Business Unit＝戦略事業単位

②システムソリューション

システムソリューション事業は、震災の影響により抑制傾向にあった企業のシステム投資が緩やかに回復する兆しを見せているものの、依然低調な水準にあることなどにより、減収減益となりました。

この結果、システムソリューション事業の売上高は2,160百万円（前年同期比2.0%減）、営業損失は12百万円（前年同期の営業利益は1百万円）となりました。

③医薬品開発支援

CRO（医薬品開発業務受託機関）業務は、株式会社アスクレップの経営体制を刷新し、事業改革を行った結果、モニタリング業務の受注案件が増加、データマネジメント業務も業務量が回復したことにより、全体として増収増益となりました。

この結果、医薬品開発支援事業の売上高は3,235百万円（前年同期比19.9%増）、営業利益は140百万円（同185.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ532百万円増加し、16,123百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が821百万円減少したものの、現金及び預金が471百万円、仕掛品が741百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ366百万円減少し、11,772百万円となりました。これは、のれんが430百万円増加したものの、投資有価証券が615百万円、リース資産（純額）が101百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は165百万円増加し、27,895百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ186百万円増加し、10,242百万円となりました。これは、未払法人税等が402百万円減少したものの、短期借入金が441百万円、賞与引当金が182百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ46百万円減少し、3,110百万円となりました。これは、退職給付引当金が92百万円増加したものの、その他固定負債が89百万円、長期借入金が50百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は139百万円増加し、13,352百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ25百万円増加し、14,542百万円となりました。これは、利益剰余金が3百万円減少したものの、その他包括利益累計額が28百万円増加したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により1,458百万円獲得し、子会社の合併により109百万円増加しましたが、投資活動により811百万円、財務活動により275百万円使用した結果、前連結会計年度末に比べ471百万円増加し、5,070百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は1,458百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ273百万円の増加となりました。これは主に賞与引当金の増減額の増加や、税金等調整前四半期純利益が増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は△811百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ86百万円の増加となりました。これは主に当第2四半期連結累計期間に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が発生したものの、有形固定資産の取得による支出の減少や、事業譲受による支出がなかったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は△275百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ463百万円の減少となりました。これは主に短期借入れによる収入および長期借入れによる収入が減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間までの業績は売上高、利益ともに業績予想を下回って推移しておりますが、第3四半期以降の業績につきましてはまだ変動要素が残されているため、平成24年5月11日に発表した業績予想を据え置きます。

※ 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,599,824	5,070,909
受取手形及び売掛金	8,171,825	7,349,928
仕掛品	1,449,745	2,191,549
貯蔵品	26,196	24,712
繰延税金資産	943,656	1,070,330
その他	404,709	420,675
貸倒引当金	△4,699	△4,699
流動資産合計	15,591,257	16,123,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,199,592	2,131,731
器具備品（純額）	353,729	383,055
土地	1,998,156	1,998,156
リース資産（純額）	817,500	716,108
その他（純額）	58	44
有形固定資産合計	5,369,037	5,229,096
無形固定資産		
のれん	1,385,516	1,816,498
その他	1,274,355	1,217,787
無形固定資産合計	2,659,872	3,034,286
投資その他の資産		
投資有価証券	1,752,284	1,137,216
繰延税金資産	1,106,651	1,165,561
その他	1,251,260	1,206,278
投資その他の資産合計	4,110,197	3,509,056
固定資産合計	12,139,107	11,772,439
資産合計	27,730,364	27,895,845
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,570,025	1,494,627
短期借入金	3,465,485	3,906,498
リース債務	358,533	338,619
未払法人税等	1,038,146	635,807
賞与引当金	1,368,715	1,551,246
ポイント引当金	456,226	535,517
役員賞与引当金	—	3,748
その他	1,798,781	1,776,822
流動負債合計	10,055,913	10,242,889

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
固定負債		
長期借入金	200,000	150,000
退職給付引当金	2,364,751	2,456,904
役員退職慰労引当金	29,000	29,000
その他	563,262	474,122
固定負債合計	3,157,013	3,110,026
負債合計	13,212,927	13,352,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,400	1,681,400
資本剰余金	1,336,688	1,336,688
利益剰余金	12,125,969	12,122,218
自己株式	△532,923	△533,056
株主資本合計	14,611,134	14,607,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,612	13,447
為替換算調整勘定	△119,643	△91,796
その他の包括利益累計額合計	△107,031	△78,348
少数株主持分	13,333	14,028
純資産合計	14,517,437	14,542,929
負債純資産合計	27,730,364	27,895,845

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	16,601,415	18,148,705
売上原価	11,662,992	13,415,693
売上総利益	4,938,422	4,733,012
販売費及び一般管理費	4,064,863	3,676,388
営業利益	873,559	1,056,623
営業外収益		
受取利息	977	2,029
受取配当金	3,426	3,531
受取保険金及び配当金	4,594	2,033
その他	13,623	23,375
営業外収益合計	22,621	30,971
営業外費用		
支払利息	24,753	29,117
持分法による投資損失	—	34,476
支払手数料	5,476	5,190
器具備品等除却損	2,231	7,212
為替差損	19,545	14,008
リース解約損	6,965	—
その他	349	1,519
営業外費用合計	59,321	91,524
経常利益	836,859	996,070
特別損失		
移転関連費用	20,050	—
リース解約損	—	96,643
特別損失合計	20,050	96,643
税金等調整前四半期純利益	816,809	899,426
法人税、住民税及び事業税	473,225	565,193
法人税等調整額	△88,014	△164,907
法人税等合計	385,211	400,286
少数株主損益調整前四半期純利益	431,597	499,139
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△855	63
四半期純利益	432,453	499,076

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	431,597	499,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△783	864
為替換算調整勘定	△34,730	28,478
その他の包括利益合計	△35,513	29,343
四半期包括利益	396,084	528,483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	406,147	527,788
少数株主に係る四半期包括利益	△10,062	694

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	816,809	899,426
減価償却費	645,815	730,326
のれん償却額	166,155	125,477
退職給付引当金の増減額(△は減少)	37,375	92,070
賞与引当金の増減額(△は減少)	43,864	182,531
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,700	3,748
ポイント引当金の増減額(△は減少)	81,141	79,291
受取利息及び受取配当金	△4,403	△5,561
支払利息	24,753	29,117
持分法による投資損益(△は益)	—	34,476
器具備品等除却損	2,231	7,212
売上債権の増減額(△は増加)	1,381,829	1,002,638
たな卸資産の増減額(△は増加)	△756,416	△718,220
仕入債務の増減額(△は減少)	△55,847	△82,697
未払消費税等の増減額(△は減少)	△105,958	△62,264
その他	△69,352	96,883
小計	2,198,296	2,414,456
利息及び配当金の受取額	4,403	5,561
利息の支払額	△24,362	△28,049
法人税等の支払額	△993,801	△933,944
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,184,536	1,458,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△298,797	△172,577
無形固定資産の取得による支出	△391,486	△420,466
投資有価証券の取得による支出	△943	△985
貸付けによる支出	△1,230	△900
貸付金の回収による収入	646	580
子会社株式の取得による支出	△5,090	—
事業譲受による支出	△197,844	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△221,631
差入保証金の回収による収入	5,712	3,216
差入保証金の差入による支出	△5,199	△5,242
その他	△3,977	6,268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△898,211	△811,739

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,062,640	707,020
短期借入金の返済による支出	△269,012	△207,020
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△170,000	△110,000
リース債務の返済による支出	△135,415	△164,072
自己株式の取得による支出	—	△132
配当金の支払額	△500,325	△501,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	187,886	△275,901
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,051	△9,012
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	454,160	361,371
現金及び現金同等物の期首残高	4,337,216	4,599,824
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	109,713
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,791,376	5,070,909

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)
	市場調査・コンサルティング (千円)	システムソリューション (千円)	医薬品開発支援 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	11,699,052	2,205,118	2,697,244	16,601,415
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	11,699,052	2,205,118	2,697,244	16,601,415
セグメント利益	823,186	1,314	49,058	873,559

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)
	市場調査・コンサルティング (千円)	システムソリューション (千円)	医薬品開発支援 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	12,753,226	2,160,175	3,235,302	18,148,705
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	12,753,226	2,160,175	3,235,302	18,148,705
セグメント利益又は損失(△)	928,697	△12,124	140,051	1,056,623

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。